

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 25 年度 第 10 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 26 年 2 月 28 日 午後 6:30～午後 8:00
2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 7 階 7072 教室
3.理事総数 17 名
4.出席者数 6 名（書面表決書 6 名）
出席者（佐藤文宏、宇佐美彰朗、保原幸夫、森川貞夫、黒田伸、比嘉正樹 敬称略）
書面表決書（山西哲郎、前河洋一、吉村豊、鈴木良雄、岩山海渡、小林均 敬称略）
5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。

6.議事の経過の概要および議決の結果

- 第 1 号議案 前回理事会（1 月 24 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として保原幸夫氏と黒田伸氏が選出された。
- 第 3 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より各事業の状況について報告があった。
- J S I E マラソン完走教室
コアメンバーからの強い要望もあり、来年度も月曜日、水曜日の夜に実施する事になった。
募集方法等についてはランステも含めて検討中である。
 - 熟年ランニングスクール
毎回 10 名程度の参加があり盛況である。3 月～5 月も継続する事になった。
 - 浦安・美走塾
正式依頼は 3 月に頂く事になっているが、来年度も実施予定。さらに、千葉県民の日（6 月 15 日(日)）にも小学生のランニング教室を別途実施。講師は従来の石川さん、比嘉さんの他に市川麻由美さん、補助スタッフとしては国際武道大学の学生にお願いする予定である。
- 第 4 号議案 国際交流駅伝について
保原氏より実施状況および収支について報告があり、来年度の実施方法について討議した。
- 申し込み 61 チームに対して 58 チームが参加した。そのうち、招待は宇佐美教室からの 6 チームおよびオーストラリア大使館チームだった。
 - 本年度は大使館チームはオーストラリアだけだったが、来年は他国の大使館にも呼びかけてくれる旨、お話しを頂いた。来年はもっと積極的に大使館チームの勧誘をして、国際色豊かな大会を目指したい。
 - 参加チームが目標を大きく下回ったが、(株)エーアールティに対する運営委託費は今後共賛助会員として協力頂けることを前提に当初約束の 30 万円としたので、収支としては

5万円程度の赤字となった。

第5号議案

市民ランナー交流セミナーについて

保原氏より実施状況および収支について報告があり、今後の活動にどのようにつなげていくかについて討議した。

- 一般参加者は約30名で、講師、関係者等を含めると約45名程度の参加者となった。
そのうち懇親会に参加したのは30名程度で、そこでは今後につながるような話し合いができた。できれば、継続した活動にしていきたい。
- 参加者の静岡朝日テレビ小野田事業局長より、3月2日(日)開催の第1回静岡マラソンを視察して欲しい旨の要請があったので、黒田、保原の両氏が出向くことにした。
- 観光庁およびアンケートに回答して頂いた大会主催者には、セミナー時に配布した資料に元データを参考資料として添付したものをレポートとして送付して、今後の活動につなげて頂く事にする。それに加え、東京マラソンをはじめ、今回回答を得られなかった主要大会にもレポートを送付して、再度回答をお願いする事にする。
- 今回欠席の山西氏より、今回参加して頂いた大会を中心に連絡協議会を組織し、年に3、4回程度の会議を継続実施したらどうかと言う提案があったが、もう少し趣旨、内容、実施体制等を明確にした上で実施の可能性も含めて審議したいということになった。
次回以降、山西先生出席の時に審議することになった。
- 講師料を前回の半額としたが、収支としては7万円程度の赤字となった。

第6号議案

その他事業計画の具体化について

- 第2回「五色桜 EKIDEN」
比嘉氏の会社が運営受託し、4月19日(土)開催に向けて準備中。
JSIEとしては引き続き後援を行う事にし、保原氏が実行委員として参画する。
- 「札幌国際スキーマラソン」関連イベント
ワールドロペットマスターを目指す人向けのツアー企画とか、これを目的に札幌に来ている外国人との交流イベントや夏の「ニセコマラソンフェスティバル」に絡ませ、ニセコに住んでいる外国人との交流イベントを“ニセコで擬似外国体験を”というキーワードで実施する事を黒田氏が企画なので、提案、協力をお願いしたい。
- 韓国ティーボール交流
昨年韓国側から提案があったが、その後動きがないので、森川氏が5月に状況を確認しに韓国に行く。その際の説明資料として当協会の案内パンフレットが必要になるので、黒田氏に作成して頂く事になった。
- その他
森川氏が北海道・美幌町の地域活性化の一環としてデュアスロン(バイク+ラン)の合宿誘致活動に関わっているので、当協会の活動に結びつけられないか検討してみる。

第7号議案

平成25年度収支見込について

保原氏より収支見込の概要について説明があった。

まだ、精算が済んでいないものもあるが、事業収支はメルボルンマラソンで+20万円、

駅伝とセミナーで-7万円、浦安美走塾で+4万円、マラソン教室で±0であり、年会費収入と諸経費を算入すると、+10万程度になりそうである。
活動計算書、貸借対照表、財産目録等の会計諸表については次回理事会までに作成して、審議して頂く。

第8号議案 その他

■HPの充実・活用について

まずは、活動内容の紹介記事を充実する意味で今回のセミナーの実施レポートを比嘉氏に作成して頂く事になった。

■次回理事会について

3月28日(金)の午後6時30分から行う事になった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時00分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成26年2月28日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤文宏 

議事録署名人

保原幸夫 

議事録署名人

黒田伸 